仁敬だより

JINKEI DAYORI

仁厚会・敬仁会合同広報誌
平成29年10月16日発行
2017 秋号

発行：社会医療法人 仁厚会
〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43番地
TEL(0858)26-1012
社会福祉法人 敬仁会
〒682-0023 鳥取県倉吉市山根55番地
TEL(0858)26-3864
https://www.med-wel.jp/

平成29年度 法人理念

〈仁厚会〉主役はいつも患者さん

〈敬仁会〉❶ テンダー ラビング ケア tender loving care
「愛」とは、誰かの心に希望の灯りをともすことです
自分に何ができるかをまず考えることです
（日野原重明著 テンダーラブより）

❷ スローライフ
丁寧に考えること　誠実に対応すること

ル・ソラリオン、ル・サンテリオン前を走る『トワイライトエクスプレス 瑞風』

CONTENTS

P2 新任医師紹介、表彰
訪問看護ステーション米子東サテライトオープン
オープンホスピタル開催
P3 第2回仁厚会敬仁会医療福祉学会
P4-5 敬老会
P6 医師の明瞭解説
倉吉病院　松尾諒一医師
P7 介護予防の取り組み
P8 えんくるり事業
JIN'Sキッチン
P9-10 News Topic
P11 決算報告、仁厚会敬仁会退職者の会
Photo Report
P12 健康レシピ

FIT FOR HEART

全国老人保健施設協会 表彰受賞

ル・サンテリオン北条
福井 由美子介護福祉士

介護老人保健施設ル・サンテリオン北条で16年の長きにわたり勤務し、サービスの質向上や個別ニーズへの対応に応えるべく、地道な努力を重ねてきました。また、個別的ケアや家族・地域の関わりを重視した取り組みの中心的役割を担い同時に後輩指導や積極的な業務改善にも携わり、その継続性や努力の成果が評価され、この度の受賞となりました。

鳥取県精神保健福祉協会長 表彰受賞

医療福祉センター倉吉病院
森 淳子心理士・川福 由美看護師・森下 恵美看護師

精神医療や精神保健福祉の質の向上や充実に向けて、永年の地道な努力や功績が認められ、協会長から３人の倉吉病院職員が表彰されました。

New Face 新任医師の紹介

米子東病院
特任脳神経外科科長
仲山　美名子（旧姓 石橋）

出身大学　鳥取大学医学部（平成 10 年卒）

専門および対象疾患
脳神経外科一般（良性および悪性脳腫瘍、脳血管障害、頭部外傷など）および脳腫瘍の基礎研究（遺伝子解析）、遺伝性脳腫瘍（家族性腫瘍）

学会認定医等資格　脳神経外科専門医、がん治療認定医

所属学会　日本脳神経外科学会、同中国四国地方会
日本脳神経外科コングレス、日本癌学会
アメリカ癌学会 (AACR)、日本脳腫瘍学会
日本分子脳神経外科学会、日本再生医療学会
日本整容脳神経外科学会、日本人類遺伝学会

9月1日より、米子東病院に赴任しました。大学の医局に在籍していた期間が長くなり、もちろん臨床もやってきたのですが、だんだんとマニアックな研究の道を歩みかけていました（今でも週に一度継続させていただいております）。医師になって約20年間、脳神経外科の診療をしていく中で、病気による後遺症や合併症が残存することにより、生活の質の悪化を免れ得ない患者さんを本当にたくさん診て来ました。米子東病院のリハビリはとても充実していると聞いておりましたが、この効果がさらに倍増、それ以上になるよう、私自身も最善、最新の方法を勉強しつつ頑張りたいと思います。育児をしながらではありますが、患者さんに満足してもらえるような医療を提供していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

サテライト（溝口出張所）オープン
訪問看護ステーション米子東

これまで訪問看護ステーション米子東では、米子市内と西伯郡をエリアとしていましたが、この度エリアを拡大し、日野郡のニーズにも対応していくこととなりました。訪問看護は、赤ちゃんからお年寄りまで年齢に関係なくご利用いただけます。長年住み慣れた地域や家庭の中で、その人らしく安心して療養生活を送れるように、主治医・多職種と連携を図りながら24時間・365日体制で支援しています。

真心と笑顔を込めて行います

第1回 オープンホスピタル開催
米子東病院

8月27日（日）、第1回オープンホスピタルを開催しました。参加者は小学生から専門学生5名。まず当院の紹介や院内で働く職業紹介を行い、その後、看護師やセラピストの制服に着替え、院内見学や当院ならではの体験をしてもらいました。リハビリでは車いすや装具装着体験を、看護では心肺蘇生体験、採血体験等を、検査技師からは超音波検査の見学を行いました。また、とろみ茶や補助食品の試食体験では、参加者から「おいしい」と反応がありました。参加された学生さんにとって将来を考える一助になればと思います。

将来の夢は救急救命士です

第2回 仁厚会・敬仁会 医療福祉学会
～360名が多くの知見を得た充実の一日～

学会の意義を語る藤井学会長

9月2日（土）に第2回仁厚会・敬仁会医療福祉学会を開催され、両法人の職員約360名が参加しました。

【事例研究発表会】

今回は「サービスの質向上に向けた取り組みと提案」をテーマとして演題募集をした結果、事業所・職種を超え多種多様な20演題の口述発表と1演題のポスター発表の登録がありました。参加者は症例研究事例、委員会や事務業務の改善事例に熱心に耳を傾け、事業所を超えた知識の交流がなされました。2回目ということで、発表者の伝える技術が高まったことにより、聞く側も内容にぐいぐい引き込まれ、真剣なまなざしでスクリーンを見つめる姿が印象的でした。発表者への多くの質問やコメンテーターからの適切かつ次につながるコメントもあり、参加者全員得るものが多い学会となりました。

事例研究発表

【記念講演】

また記念講演では、鳥取大学大学院　講師　竹田伸也先生に、普段われわれ対人援助者が抱えるストレスへの対処方法について、専門的な見地からご講演をいただきました。終了後は「明日から活かせる内容だった」との声も多く聞かれ、すべての職員の心に響く内容でした。

【受賞報告】

敬仁会は、10年以上の長きにわたり法人をあげてISO9001を用いた改善活動に取り組んできました。今回は、昨年その成果が認められて「JABアワード」を受賞した取り組みについての受賞報告講演も行われました。

多くの共感を呼んだ竹田先生による記念講演

【今後に向けて】

両法人が合同で開催するこの学会は、まだ歩み始めたばかりです。今後、回数を重ねるごとにさらに魅力を増し、サービスの質向上に寄与できる学会に成長させていきたいと考えております。

第2回仁厚会・敬仁会
医療福祉学会実行委員会
委員長　入澤孝好

優秀賞受賞者の達成感あふれる笑顔

【優秀賞】

施設名	発表者	結果
藤井政雄記念病院	石田　周子	当院の抗菌薬使用の現状と取り組み －抗菌薬適正使用を目指して－
ル・ソラリオン	大塚　孝 三崎真由美	口腔評価手法を用いた口腔ケア方法の改善 －オーラルアセスメントガイドを使用して－
ル・サンテリオン	清水　道浩	食事のあり方 －1日2回食の取り組み－
敬仁会本部	石井　淳	東京施設における雇用情勢と採用活動の変遷

いつまでもお元気で ～敬老会行事～

９月、各施設において敬老会行事が行われましたので、一部ではありますがその様子をご紹介します。

敬仁会館

敬老者代表の挨拶では「仕事に頑張りましょう」と、職員もパワーをいただき、最後に万歳三唱を行い賑やかな敬老会となりました。

ル・ソラリオン名和

安来節保存会による演芸や喫茶を行い、ご利用者の皆様に楽しんでいただきました。

ル・サンテリオンよどえ

大和保育園の年長児が参加し交流を行いました。帰りには、一人ひとりが握手をして、「上手だったね」、「元気でいてね」と声を掛け合い、楽しい交流会になりました。

倉吉病院

ボランティアグループの『Olive』さんを招き、歌謡曲を歌っていただきました。患者様一人ひとりに握手をしていただいたり、歌を一緒に歌い、嬉しくて涙ぐまれる方もおられました。

ゆりはま大平園

ボランティアグループ「夢工房」の皆様による演芸披露では、ご利用者も一緒にフラダンスを踊られたりと、例年以上に盛り上がりました。

よなご大平園

色紙に書かれた担当職員からのメッセージが読み上げられ、ご利用者の緊張もほぐれ、にこやかな笑顔の見られる式となりました。

ル・サンテリオン北条

地元出身歌手の谷本耕治さんに歌を披露していただき、皆様がその歌声に感動しておられました。

ル・サンテリオン東郷

地域のボランティアグループにより傘踊りが披露され、ご利用者も楽しまれました。

マグノリア

中国獅子舞の演芸や
ババール園の園児の歌と踊りを楽しみました。

シルバー倉吉

上井保育園の園児さんの傘踊りなど、地域の方にご協力いただき、笑顔いっぱいの会でした。

ル・サンテリオン

15名のご利用者の表彰をし、長寿のお祝いをしました。
ゲーム・屋台を楽しまれました。

ル・ソラリオン葛飾

開設10周年の節目に葛飾区長にお越しいただきました。
「葛飾音頭」はご利用者も参加され賑やかな会となりました。

医師の明瞭解説

「うつ病について」

医療福祉センター倉吉病院
松尾 諒 一 医師が
わかりやすく解説

医療福祉センター
倉吉病院
松尾　諒一

うつ病について今回紹介したいと思います。年々複雑化する社会の中で、ストレスとも関係するこの疾患の患者さんの数は増えています。国としても健康対策が行われています。

■うつ病とは

うつ病とは、気分の落ち込み（抑うつ気分）、興味・喜びの喪失、主にこの2つを症状とする病気です。これらが、ほとんど毎日、すべての活動において生じ、生活を障害するものが典型的なものとなります。

■うつ病の原因

うつ病の原因については完全には解明されていません。もともと遺伝的素因（体質・脆弱性）のある人に心的ストレスや身体要因（加齢や妊娠などの身体変化）が加わることで発症すると考えられています。うつ病になりやすい性格として、「他人に気をつかう」「真面目、正直」「仕事熱心」が挙げられています。

また、うつ病の中にはストレスに関係ないものもあります。身体の病気（糖尿病、脳梗塞、膠原病、甲状腺の病気）や薬の副作用（ステロイド、インターフェロン）によるものや季節性にみとめるものもあります。

■うつ病の診断

多くの身体の病気のように、血液検査や画像検査を用いて診断することはできません。光トポグラフィ検査（当院では行っておりません）というものがありますが、あくまでも診断の補助として使われるものです。診断は問診による病歴と症状の把握が大事になります。

■うつ病の予後・経過

うつ病の生涯有病率は5～15％で、女性は男性の約2倍多いです。患者さんの数については日本では100万人近くいます。うつ病の方の医療機関の受診率は低いことが知られており、実際はこれより多くの患者さんがいるものと推測されます。年々患者さんの数は増加する傾向にありますが、多様化する社会構造や価値観の変化によるものと考えられます。治療についてですが、未治療に経過した場合でも、6～12ヶ月で6～7割が改善すると考えられています。薬物を用いて治療した場合は約3ヶ月で改善することが多いと言われています。しかし、2～3割の患者さんは治療をしても、慢性的に経過します。

うつ病は一度治ったらそれでよいかというと、そうではありません。初発の患者さんの5割の方が再発します。症状が改善した後、半年間は再発率が高いです。再発回数が増えるほど、より再発しやすくなり、治療にも時間がかかります。

未治療でも改善する場合があるとは書きましたが、うつ病の重症度や原因は様々あり、中には躁うつ病、高齢の方では認知症の場合があり、異なった治療が必要とされる場合がありますので、一度受診して相談されるのがよいかと思います。

■うつ病の治療について

①薬物治療

うつ病の方は脳におけるセロトニンやノルアドレナリンといった神経伝達物質の量が少ないとされています。いわゆる抗うつ薬は、これを増やして、うつ状態を治そうとするものになります。薬物療法は抗うつ薬を十分な量、十分な期間内服することが基本となります。抗うつ薬の効果が出てくるには2～3週間程度はかかります。現在、主に使われている抗うつ薬は副作用が少ないものですが、飲み始めは吐き気や便秘などの消化器症状が出てくることが多いです。薬の内服をやめたい場合でも、薬によっては急に中断するとつらい副作用が出現するものもありますので、医師と相談してください。

②休養

うつ病は病気であり、「怠け」ではありません。できる限り休養をとることが必要となります。前述のように責任感が強い人が多いので、なかなか自身で休まれる方は少ないです。脳が疲れた状態であるので、「休むことが今の役割」として認識することが重要となります。

■おわりに

当院には複数の精神科医師が在籍しており、入院治療も行うことができます。なにかお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

うつ状態でみられる症状

①自分で感じる症状

憂うつ、気分が重い、気分が沈む、悲しい、不安である、イライラする、元気がない、集中力がない、好きなこともやりたくない、細かいことが気になる、悪いことをしたように感じて自分を責める、物事を悪い方へ考える、死にたくなる、眠れない

②周囲から見てわかる症状

表情が暗い、涙もろい、反応が遅い、落ち着かない、飲酒量が増える

③体に出る症状

食欲がない、体がだるい、疲れやすい、性欲がない、頭痛、肩こり、動悸、胃の不快感、便秘がち、めまい、口が渇く

高齢者施設介護予防の取り組み

仁厚会・敬仁会の高齢者施設では、介護が必要となった方への支援はもちろん、住み慣れた地域で元気に生活できるよう介護予防の取り組みを行っています。様々な取り組みの中で、今回は3事業所の取り組みを紹介します。

認知症予防料理教室

ル・サンテリオン鹿野

蒸しパンや豆腐白玉を作りました

鳥取西地域包括と共催で昨年10月より認知症カフェ「鹿野（まち）カフェ」を開催しています。認知症カフェは認知症に関心のある方、介護をしている家族、専門職など、誰もが気軽に集って話ができる場所です。「慣れ親しんだ」で「親しみある仲間」「新たな仲間」と支えあうサポートの拠点となるカフェを目指して活動をしています。8月は、徳吉薬局管理栄養士を講師に認知症予防料理教室を開催しました。地元特産品を使い蒸しパンと豆腐白玉を作りました。お互いできることを通して、助け合い、おいしいデザートが完成しました。「誰かに会える！ホッとできる！」そんなカフェを目指し地域と共に成長していきます。

介護予防教室（若二三会）

ル・ソラリオン西新井

「住み慣れた地域で1日でも長く元気で健康な生活が送られるように」と、作業療法士、生活相談員といった各専門職がその専門性を活かした内容をテーマに取り上げ、地域の集会所に出向いて介護予防教室を開催しています。

9月には、「いつまでもかゆい所に手が届くように」と「肩・腕」をテーマにストレッチを行いました。当日は18名の参加があり、職員による実演を交えた講義の後に肩関節を中心にしたストレッチ体操を皆さんと一緒に楽しみました。参加された住民の方からは「少し楽になったみたい」「体が温かくなった」「続けることが大事だね」と好評でした。

肩周りの筋肉を伸ばすストレッチの様子

オレンジカフェ

グループホームやまと

どなたでもお気軽にお立ち寄りいただけます

今年4月に開設したグループホームやまとにて、認知症の人とそのご家族や、地域住民が気軽に集い交流する場として、『オレンジカフェ　やまとなでしこ』を開催しています。

カフェにはグループホームやまとのご利用者をはじめ、地域の方々や居宅介護支援センターのケアマネージャーさん等たくさんの方々に集っていただいています。先日のカフェでは、地域の方がご利用者に折り紙を教えられる場面も見かけられ、趣味を共有される場にもなっています。

今後地域の介護予防としての役割を担っていけるよう取り組んでいきます。

公益的な取組み ～えんくるり事業～
救護施設　ゆりはま大平園・よなご大平園

「えんくるり事業（生計困難者に対する相談支援事業）」は、鳥取県社会福祉協議会と鳥取県内の社会福祉法人が連携してスタートした取り組みです。敬仁会では、救護施設ゆりはま大平園・救護施設よなご大平園がこの事業に参画しています。敬仁会は昭和33年にこの救護施設からスタートしました。これは戦後の「浮浪者」を救いたいとの思いから始まったもので、当時の生活困窮者への支援といえます。

現在ゆりはま大平園・よなご大平園とも県内だけでなく近隣県からの受入れなど困窮者の一番の窓口となっています。

深刻な生活課題の解決に向け、今ある制度の対象とならないお困りごとに対応するために、私たち敬仁会も総合相談窓口を設けサポートしていきます。

救護施設とは、身体や精神に障害があり、経済的な問題も含めて日常生活をおくるのが困難な人たちが、健康に安心して生活するための保護施設です。

2つの大平園施設長を中心に話し合いを続けています

JIN'S キッチン Vol.9
仁厚会の「食」を支える職員をクローズアップ

今回は倉吉病院にお邪魔しました。
「～『食』から笑顔を～」

S・K・G（清潔・かわいい・元気）衣装に変身!!

―あれ？今までの回で見た調理員さんとは違う雰囲気ですね。とてもかわいいです。今日は何かあるのですか？

今週は『夏季限定　倉吉病院アイスクリーム屋さん』です。いつもは厨房から食事を送り出す私たちですが、今日は直接病棟を訪問してきます。昨年からこの企画をスタートしました。暑さで食欲が低下しやすい時期に、ひんやりとして口当たりの良いアイスクリームで、元気と笑顔を運んできたいと思います。いってきま～す!!

準備に奮闘中

―はい、病棟へ移動しました…あっ、やってますねえ。本物のアイスクリーム屋さんみたいですよ。

ありがとうございます。患者さんからは調理員とは気づかれないくらい。「アイスクリーム屋の人かいなあ。ご苦労さんです」って（笑）

―患者さんの反応はいかがですか？

「ごはんはあんまり食べれんけど、アイスは食べれたで」「今日はアイスがあるから頑張って食べたよ」「おいしい。ようこそ、ようこそ」「今度はいつ来てごしなるだいな」とうれしい声をいっぱいかけてもらいました。

流動食・ゼリー食の方や経管栄養の方にも、嚥下に配慮したアイスクリーム風ムースを提供しました。いつもは少しの量を食べるのがやっとの患者さんに笑顔で「おいしい」と言っていただいて感動しました。

―本当に皆さんとても楽しそうですね。これからも笑顔になれる『食』の提供を期待しています。

はい、頑張ります。

食事は生きるために必要なものですが、ただ単に何でもいいので口にする行為ではなく、『食べたい』『おいしい』『楽しい』と思えることが大事だと思っています。普段は直接患者さんと接する機会は少ないですが、『食』を通じてもっともっと〝笑顔〟を運べる仕事をしていきたいと思います。

はい、どうぞ

News Topic

心肺蘇生法技術大会優勝
ル・ソラリオン

9月7日倉吉市防災センターで高齢者福祉施設を対象とした「心肺蘇生法技術大会」が開催されました。

参加事業所9施設10チームの中、仁厚会・敬仁会からはル・サンテリオン北条2チーム、ル・ソラリオン1チーム、ル・ソラリオンチーム（上本正人ナース、市下孝幸・仲山まいケアワーカー）が見事優勝しました。

この優勝は日頃の研修等の効果が表れたもので、業務に対しての自信につながりました。

来年は両法人のチームで優勝から3位まで独占できるよう努力していきます。

AEDを使用した実技

アクティブ福祉in東京'17で発表
ル・ソラリオン綾瀬

9月27日、新宿京王プラザホテルにて、アクティブ福祉in東京'17（第12回高齢者福祉実践・研究大会）が開催されました。この大会は、東京都内の高齢者福祉施設や介護事業所の職員が日頃の実践・研究を発表するもので、1年に一度開催されています。この大会にル・ソラリオン綾瀬が応募し、ポスター発表10題、口頭発表79題の中、当施設代表として、山崎清久ケアワーカーと梅澤一将機能訓練指導員が、施設開設から2年間にわたる肺炎予防の取組みを発表しました。

みんなで作り上げた取り組み報告を力いっぱい発表しました

募集　簡単なのにけっこう本格派

ゆりはま大平園では、オリジナル陶芸作品が作れる体験コーナーを実施しています。

陶芸は「ろくろを回しながら作るから難しくて大変～！」というイメージですが、いきなりろくろを使わなくても簡単にオリジナル陶芸品を作ることができます。

自分だけのお茶碗やお皿、花瓶を作って陶芸の世界に触れてみませんか？（申込み人数／1名～15名まで、体験代／大人1000円、子ども500円）

9月9日上井公民館での陶芸体験の様子。

お問い合わせ：ゆりはま大平園 ☎ 0858-32-0780
平日 8：30～17：30

募集　親子でパン作り体験しませんか？

あずさパン工房では、7月29日聖テレジアこども園4歳児園児たちの『パンってどうやって作るの？パン作りに挑戦したい！』との声にお応えして、パン作り教室を開催しました。

みなさんも、パン作りを体験してみませんか？

パン作り教室は、土日祝のみ、10～20名程度の団体様で承っております。こども会、クラス会などでのご利用も大歓迎です!!体験内容等、お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ：あずさパン工房 ☎ 0858-26-6960
平日 8：30～17：30

社会福祉法人敬仁会　平成 28 年度　決算報告書

【貸借対照表】（平成 29 年 3 月 31 日）　（単位：千円）

資産の部		負債の部	
科　目	金　額	科　目	金　額
流動資産	2,245,912	流動負債	829,840
固定資産	19,049,484	固定負債	4,330,213
		負債の部合計	5,160,053
		純資産の部	
		純資産の部	16,135,343
		（うち当期活動増減差額）	929,729
資産の部合計	21,295,396	負債・純資産の部合計	21,295,396

【資金収支計算書】（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）　（単位：千円）

支　出		収　入	
科　目	金　額	科　目	金　額
事業活動支出	5,754,369	事業活動収入	7,208,346
施設整備等支出	998,763	施設整備等収入	15,281
その他の活動支出	80,713	その他の活動収入	11,726
当期資金収支差額	401,508		
合　計	7,235,353	合　計	7,235,353

【事業活動計算書】（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）　（単位：千円）

支　出		収　入	
科　目	金　額	科　目	金　額
サービス活動費用	6,185,637	サービス活動収益	7,152,766
サービス活動外費用	89,319	サービス活動外収益	55,580
特別費用	26,530	特別収益	22,869
当期活動増減差額	929,729		
合　計	7,231,215	合　計	7,231,215

仁厚会・敬仁会　退職者の会設立

8月26日（土）倉吉シティホテルにおいて設立総会を開催し、54名の仁厚会・敬仁会の退職者に参加いただきました。総会では会の規約が決定された後、役員選出をし、初代会長には明里佐代子さんが選出されました。事業計画や予算案が審議され、最後は記念撮影。

この辺りから明らかに同窓会の雰囲気たっぷり。懇親会が始まり、懐かしい写真（数十年前の集合写真や行事や建物の写真）がスクリーンに映し出されると、「あっ、あれ○○さんだ。若いなあ。」という歓声が会場に溢れました。

退職者の会には、86名の方に入会いただきました。今後は両法人の行事等にも関わり、現職の職員さんとも交流しながら楽しい会を運営していきます。

Photo Report

ババール園
三朝町の三徳山にてお寺体験をしました

仁厚会・敬仁会職員による
ボランティア清掃

在宅医療福祉センター
ご利用者が折られた鶴を
広島平和記念公園に奉納しました

地域のまつりに参加
貝がら節まつり
祭りのメイン「総踊り」に参加
「かわいや賞」を受賞しました

倉吉打吹まつり
みつぼし踊りに参加
息の合った踊りと元気な掛け声で
まつりを盛り上げました

News Topic

医療・福祉人材育成のため、毎年両法人でたくさんの実習生を受け入れています。

一日看護体験　藤井政雄記念病院

本年度も一日看護体験事業に、中部地域4校22名の高校生、6校11名の中学生の皆さんが参加して下さいました。

高校生ではすでに看護師の道を目指し、進路を明確に位置付けての看護体験への参加者が多く、「看護師として果たされている役割を見たい」「患者さんとのコミュニケーションをどのようにとられているのか見たい」等、より具体的な目的を持っての参加が多かったように思います。

中学生では、看護師だけでなく医療現場で働く多職種の姿を見ること、知ることも将来の進路選択に役立ったような印象があります。

体験を終えての感想では、「看護師さんや介護士さんが自分からは話すことのできない患者さんに、熱心に声をかけていて、少しの表情の変化を観て捉えていくことがとても大切なことなんだと教わりとても感激した。」「患者さんとお昼ごはんの時に手伝って感謝されたことや、話すことが出来たことがとても嬉しかった。」「目指したい看護師さんが見つかり、やっぱり看護師になりたい！と思う気持ちが強くなった。勉強頑張ります！」「看護師さんの仕事は、本当に沢山のことを求められるんだということが分かった。いいかげんな気持ちではいけないと感じた。」

看護体験お疲れ様でした。皆さんすてきな看護師さんを目指して下さいね!!

食事介助を見学

学外実習の受け入れ　ル・ソラリオン

ル・ソラリオンでは地域の教育現場からのニーズや要請に対し学外実習や体験学習の受け入れを積極的に行っています。

8月には鳥取短期大学生活学科食物栄養専攻の学生2名の学外実習の受け入れを行いました。厨房での現場実習以外にも、高齢者施設での栄養士の業務や役割り、他職種との連携、ご利用者の皆様との関わりなどについて学んでいただきました。

実習生からは「学校の授業で学ぶことのできない多くの経験が出来た」「実際の厨房現場の大変さと個別対応や細かな配慮の多さに驚いた」等の声が聞かれました。

今後も教育の場の一環として地域に開かれた施設であり続けていきたいと思います。

厨房での盛り付け配膳の様子

ご利用者とおやつ作りの様子

実習生受入状況（平成 28 年度）

社会医療法人仁厚会

病院・施設名	受入人数(人)
倉吉病院	74
藤井政雄記念病院	68
〃（訪問看護リハビリステーション）	17
米子東病院	27
ル・サンテリオン北条	37
ル・サンテリオン鹿野	20
ル・サンテリオンよどえ	10
大和保育園	2
合　計	255

社会福祉法人敬仁会

施設名	受入人数(人)	施設名	受入人数(人)
マグノリア	32	ゆりはま大平園	25
ル・ソラリオン	8	よなご大平園	27
ル・ソラリオン名和	7	ババール園	14
ル・ソラリオン葛飾	21	よどえババール園	1
ル・ソラリオン西新井	18	あやせババール園	2
ル・ソラリオン綾瀬	-	シルバー倉吉	20
ル・サンテリオン	20		
ル・サンテリオン東郷	22		
敬仁会館	34	合　計	121

夏休み自由探検　ル・サンテリオン北条

7月27日・8月3日の2日間、小学生を対象に「介護施設のひみつを探る」をテーマに自由研究応援企画を行いました。

ご利用者や職員へのインタビュー、車椅子やリフト車体験、高齢者疑似体験、施設見学などを行いました。リフト車体験では、「次、乗りたい！」「操作してみたい」と興味津々で、周りから「順番！順番！」と声が飛び交っていました。高齢者疑似体験では、重りを装着し悪戦苦闘しながらも階段を上り、高齢者の気持ちを体験してもらいました。

これらの体験を通し、最後は一人ひとりが興味を持ったことを模造紙にまとめて自由研究を完成させました。参加者からは「外から施設を見たことはあったけど、実際に中に入ってみてどういう仕事をしているのかわかりました」という声をいただきました。

今後も地域に開かれた施設作りの一環として、色々な企画を実施していきたいと思います。

リフト車体験にワクワク♪

健康レシピ

栄養士が心と体に
おいしいレシピを紹介します!

手間なくおいしい!

さつま芋と鶏肉の照りマヨ焼き

材料（3〜4人分）
- さつま芋（中くらい）……1本（約300ｇ）
- 鶏むね肉……200ｇ
- しめじ……50ｇ
- 調味料
（しょうゆ、砂糖、マヨネーズ）…各大さじ2
- サラダ油……大さじ2
- 片栗粉……適量

【作り方】

❶さつま芋は1センチ幅のいちょう切りにし、水にさらして灰汁（あく）をとる。

❷鶏肉は、そぎ切りにし一口程度の大きさにする。しめじは食べやすい大きさに切っておく。

❸熱したフライパンに大さじ1の油をひき、水気を切ったさつま芋を中火で柔らかくなるまで焼く。

❹火が通ったさつま芋をお皿に出し、同じフライパンに大さじ1の油をひき、❷の鶏肉に片栗粉をまぶして焼く。ほぼ火が通ったら、しめじを入れてさらに焼く。

❺❹にさつま芋を戻し、混ぜ合わせておいた調味料を加えて、照りが出るまでさっと炒めたら出来上がり。

秋を代表する食材、さつま芋には食物繊維以外にも、抗酸化力が強く美肌効果もあるビタミンＣが多く含まれています。ビタミンＣは、熱に弱いという特徴がありますが、さつま芋に含まれるビタミンＣは焼いても他の食材より残りやすいといわれています。季節の変わり目で体や肌の調子を崩しやすい時期ですが、旬の食材を取り入れて元気に過ごしましょう。

調理のポイント
さつまいもは焼いて食べる場合、火力が弱く加熱に時間がかかってしまうと柔らかくならないことがあるため、焦げないように注意しながらも一気に火を通すのが良いようです。

今回のレシピ担当
ル・サンテリオン
管理栄養士／大森央絵

●行事予定　各事業所でイベントの企画・出店を予定しています。地域の皆様も是非ご参加ください。

日にち	時　間	イベント	事　業　所
10月22日（日）	13：00〜20：00	ばえん祭出店	倉吉駅前通り ワークサポートあしたば ワークサポート敬仁会館
10月28日（土）	10：30〜14：30	GOODフェスティバル	よなご大平園内
11月23日（木）	10：00〜13：30	ゆりはま105（トーゴー）感謝祭	ゆりはま大平園内

詳細については各施設にお問い合わせください。

社会医療法人 仁厚会　〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43　TEL.0858-26-1012

病院機能評価認定

医療福祉センター倉吉病院 TEL.0858-26-1011
藤井政雄記念病院 TEL.0858-26-2111
米子東病院 TEL.0859-56-5232

ISO9001取得（JMAQA）

ル・サンテリオン北条 TEL.0858-36-5220
ル・サンテリオン鹿野 TEL.0857-84-3700
ガーデンハウスはまむら TEL.0857-82-6500
ル・サンテリオンよどえ TEL.0859-56-4073
ガーデンハウスよどえ TEL.0859-56-5210
在宅医療福祉センター TEL.0858-26-2346
法人事業部セントラルキッチンアーク TEL.0858-26-1517

ISO9001取得（JSA）

藤井政雄記念病院 TEL.0858-26-2111

藤井政雄記念病院附属歯科クリニック TEL.0858-26-4276
大和保育園 TEL.0859-56-2203

仁厚会・敬仁会
ホームページ QR コード

社会福祉法人 敬仁会　〒682-0023 鳥取県倉吉市山根55　TEL(0858)26-3864㈹

ISO9001取得（JICQA）

地域ケアセンター マグノリア TEL(0858)26-3922
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン TEL(0858)26-0115
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン名和 TEL(0859)54-6500
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン葛飾 TEL(03)3601-3711
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン西新井 TEL(03)3899-3005
介護老人福祉施設 ル・ソラリオン綾瀬 TEL(03)5613-1176
介護老人保健施設 ル・サンテリオン TEL(0858)26-3051
介護老人保健施設 ル・サンテリオン東郷 TEL(0858)32-2570
障がい者支援施設 敬仁会館 TEL(0858)26-0480
救護施設 ゆりはま大平園 TEL(0858)32-0780
救護施設 よなご大平園 TEL(0859)56-6226
保育所 ババール園 TEL(0858)26-0211
保育所 あやせババール園 TEL(03)5613-8851
保育所 よどえババール園 TEL(0859)56-5268
養護老人ホーム シルバー倉吉 TEL(0858)26-0821

※よどえババール園は今後 ISO9001（JICQA）を認証取得する予定です。